

市民公開講座

2026年 6月28日(日)

14:45～16:30

早稲田大学 所沢キャンパス



後援：
所沢市



共催：早稲田大学
人間総合研究センター



市民に寄り添う リハビリ医療機器開発の在り方 ～所沢から世界へ～



講座概要

信じて大丈夫？－流行の裏にある“リハビリ機器開発の実態”とは－
少子高齢化やAI、DX。そんな流行り言葉と共に、新しい医療機器が続々と登場しています。しかし、その裏には市民の注目を集めるために誇張した効果を謳ったり、市民の期待を裏切るような事例も隠れています。本講座では、長年臨床現場を見続けてきた医師・エンジニアやジャーナリストが、怪しい宣伝に惑わされないための対策と、市民に寄り添った開発のあるべき姿を皆さんと一緒に考えます。



所沢市民・エンジニア・当事者・ パラ金メダリストの立場から

南 浩一氏

バルセロナパラアーチェリーで金メダル獲得。



ジャーナリストの立場から

森 省歩氏

出版社勤務を経て独立。政治、経済、社会、医療など幅広いテーマで記事を執筆。



医師の立場から

千野 直一先生

慶應大学医学部リハ科の初代教授、日本リハ医学会理事長などを歴任。



エンジニアの立場から

村岡 慶裕先生(学術総会総会長)

早稲田大学人間科学学術院教授、医療機器IVES(電気刺激装置)を開発。



参加登録はこちら



2026年
6月10日
17時まで

参加無料

キッチンカー
あります!

